

【公益財団法人佐賀県スポーツ協会 中長期計画】
SAGA SSP構想を共に実現するための
佐賀県スポーツ協会の取組み

【基本的考え方】

**SAGA SSP構想を佐賀県とともに推進し、
SSP構想の目標を実現する**

→ SSP構想の各重点分野の一部をスポーツ協会が担い推進

佐賀県 SSP推進構想基本方針2021

- SSP構想の今後の展望
- 位置づけ（SSP構想の実現に向け、重点分野を整理し、取り組む施策を明確化）
- 目標の設定（短期、中期、長期）

■ 重点5分野

（①人材育成、②練習環境の充実、③アスリート就職支援、④スポーツ体験選手発掘、⑤スポーツ・アスリートを支える文化の定着）

佐賀県スポーツ協会

【基本的考え方】

- ・ SSP構想の実現に向け、佐賀県スポーツ協会として、役割を明確化し、県や関係機関と連携し取組を行っていく
- ・ 具体的には、スポーツ協会が定款に基づき実施する事業のうち、SSP推進基本方針の重点5分野として、スポーツ協会が担う部分を次のとおり積極的に取り組んでいきます

SSP重点分野 1

1. 人材育成 ～選手・指導者が「学び」「育つ」ホットスポットの創造～

○国内一流の指導者と県内指導者の連携等、競技伴走型支援の更なる強化・継続

○トップ、ライジング、ホープの切れ目のない効果的な個人伴走型支援の充実

○国内外の団体との連携による最新・高水準の育成環境充実

○ジュニア～高校生までの一気通貫型育成体制を構築する団体を積極的に支援

○指導者が、スポーツ医・科学・栄養学、ICT活動等最新の知見を学ぶ仕組みの定着

■【スポーツ協会の取組み】

- 補助支給事務を協会が実施
- スポーツ協会が主催、共催する指導者向け研修会を2024まで体系化し、競技横断的なレベルアップを図り、県内の指導者が最新の知見を学べる環境の拡充を行います。

(集合研修、派遣研修、WEB研修、理論～実技研修など)

- 2025以降は再整理して実施

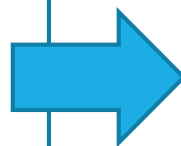
SSP重点分野 2

2. 練習環境の充実 ～練習に打ち込み、志を高める基盤を創造～

○県、施設設置者、競技団体が調整し、競技ごとの練習拠点の環境を充実

○アスリート寮を官民連携で整備・運営、中高生の県内定着・県内流入を促進

○SAGAサンライズパークにおける「育てる」環境を充実



■【スポーツ協会の取組み】

- スポーツ協会が鳥栖地区にて、久光製薬(株)の寮を借上げ、中高生アスリート寮の整備、運営を予定
- 今年度中に改修工事、R4.4.1～寮運営開始（当面は10年間を想定）
- →県内の他のアスリート寮とも連携し、県内全体のアスリート寮の充実の一翼を担っていく。

SSP重点分野3

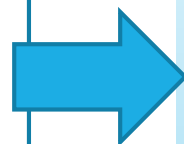
3. 就職支援 ～社会人アスリートの人生に寄り添う社会の創造～

○SSPアスリートジョブサポによるアスリート・指導者と企業・団体の個別マッチングを推進

○SSP基金の活用により、県内企業団体のアスリート採用を支援

○企業連携による社会人チームの結成など社会人アスリートの活動の場を創出

○競技団体と連携し、指導者に転身するアスリートのセカンドキャリアを支援



■【スポーツ協会の取組み】

- スポーツ協会もSSPアスリートジョブサポとなり、社会人アスリートをSAGAスポーツメンターとして雇用（現在17名）
 - 引き続き雇用を予定（採用者選定は、佐賀県競技力向上本部と連携して実施）
- SAGA2024後に於いても佐賀で選手や指導者として活躍へ

SSP重点分野 4

4. 出会いの発見 ~子供たちがスポーツに出会い、自分なりの楽しみを発見~

○子供たちが、様々な競技を知り、体験できる場を、子供たちに魅力ある形で創出

○人口減少、教員の働き方改革等を踏まえた「部活動改革」により、学校、競技団体、地域の連携を強化

■【スポーツ協会の取組み】

- SSPスポーツライアル支援事業として、各競技団体と連携し、子供たちに競技の体験会を実施中。
- (R3体験競技 14競技15種目：飛込、水球、ヨット、陸上、ホッケー、体操、レスリング、自転車、相撲、馬術、ライフル射撃、空手道、カヌー、なぎなた、アイスホッケー)
- 総合型スポーツクラブ、スポーツ少年団の連携充実強化を図るとともに、部活動改革の協力団体として活動できるよう支援

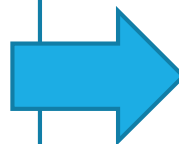
SSP重点分野 5

5. 支える文化 ～スポーツ・アスリートを支える文化の定着～

○企業・団体がそれぞれのスタイルでスポーツを「支える」文化の定着

○ふるさと納税の活用、クラウドファンディング、支援スポンサー獲得等、競技団体等の財源調達の多角化を支援

○SAGA 2024で培ったノウハウを一過性のものでなく、スタンダードに



■【スポーツ協会の取組み】

- SSP基金への寄付を引き続き強化していく。
- 令和2年度 ゴールド、オフィシャルパートナー企業 23社 1,650万円/年
- 令和3年度から
ダイヤモンドパートナー（通算500万円～）
スーパーダイヤモンドパートナー
（通算1,000万円～）を新設
→パートナー企業増へ

SSP構想基本方針2021の目標（参考）

- ①パリオリパラに、佐賀ゆかりのアスリート15人出場
- ②SAGA2024において、佐賀に競技力が根付く戦い方で天皇杯獲得

- ①毎年度、中高生選手・チーム40人（チーム）以上が全国制覇
- ②2028ロスオリパラに20人出場
- ③SSP構想協賛企業・団体が常時100以上

世界に挑戦する新たな
スポーツシーンの実現

短期目標～2024

中期目標～2031

長期目標

佐賀県（SSP推進G）

佐賀県競技力向上推進本部

佐賀県スポーツ協会

教育委員会、競技団体、
企業、関係機関など

関係者が一体となって強力に推進